

## 海を好きな心と海を守る心は、同じでありたい。

今年の1月、日本海で発生した、ナホトカ号事故。

その被害を最小限にとどめたのは、海を愛する多くの人々の努力でした。

海に囲まれた国で暮らしている私たちは、常に海の恩恵を受けています。

だからこそ、私たちは、海を守っていかななくてはなりません。

海が助けを求めている時に、

何ができるのか。この会議に参加して、

あなたも考えてみてください。



日本財団は、経営の売上の3.3%をうけて活動しています。

### 公開シンポジウム

#### 「ナホトカ号油汚染鳥類の救護・保全活動から何を学ぶか？」

～環境保全における危機管理の将来像～開催のお知らせ

日時：1997年12月7日(日) 10時～19時30分

会場：東京・銀座ガスホール

主催：野生動物救護獣医師協会(WRV)・日本ウミズメ類研究会・(財)世界自然保護基金日本委員会(WWF-Japan) 日本財団

協賛：(社)日本獣医師会・(社)日本動物病院福祉協会・日本野生動物医学会

後援：環境庁・運輸省・海上保安庁・石油連盟・(財)日本野鳥の会・(財)日本鳥類保護連盟・海上災害防止センター・(社)日本海難防止協会・(社)日本動物園水族館協会・PSG日本海鳥保護委員会

会費：2,000円(当日3,000円)

申込：郵便振替にて下記までお申込みください。

※事前の申し込みにつきましては、1997年11月20日(木)までとさせていただきます。尚、定員340名に達した場合は、期日を待たずに締め切らせていただきますのでご了承ください。

申込先：野生動物救護獣医師協会/口座番号00130-8-607137

お問い合わせ先：シンポジウム事務局 FAX.0425-26-2556

E-mail wrvj@ask.or.jp